

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1年9月9日(13:00~14:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	3人	2人	12人

前回の改善計画	
<ul style="list-style-type: none"><li>●引き続き新規受け入れ担当を2名程度に固定し、スムーズな利用開始に繋げる。受け入れ担当者は「自己紹介シート」を作成し、利用開始前からご本人やご家族に知ってもらい初期からの関係構築に努める。</li><li>●新規利用者に関わる際のアプローチ方法やコミュニケーション技術向上を目的とした研修に参加し技術等を伝達する機会を設ける。</li></ul>	
前回の改善計画に対する取組み結果	
<ul style="list-style-type: none"><li>●新規受け入れ担当を2名に固定していたが夏に1名の異動があり、以降は新規受け入れ担当が利用開始前に本人、ご家族と関わり機会を多くは取れていない。また、「自己紹介シート」も作成出来ていない。</li><li>●コミュニケーション技術に関しての研修には現段階では参加出来ていない。</li></ul>	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7人	5人	0人	0人	12人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2人	9人	1人	0人	12人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	7人	5人	0人	0人	12人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2人	5人	5人	0人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>●開始前に必ずケアマネから新規利用者の情報伝達があり、疑問点を質問し積極的に情報収集できている。対応方法やニーズをくみ取り、その方に合わせた声掛けが出来ている。</li><li>●利用開始後の不安の強さを受け止め、1人にしない配慮や他利用者を紹介したりと工夫している。</li><li>●新規利用者担当を設け、関係作りに力を入れている。</li><li>●本人の状態に合わせ無理のない支援を行っている。(訪問→通い)</li><li>●初対面の際には挨拶や自己紹介を丁寧に言い笑顔で接している。また、来所時の様子を観察、記録し情報の共有に繋がっている。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>●場合によっては伝達が不十分な時がある。(急ぎの相談など)</li><li>●研修への参加が昨年ほど行えていない。(コミュニケーション技術、他利用者との繋ぎの技術など)</li><li>●本人の不安は関わりの中から感じ取れるが、ご家族の不安は利用開始直後は分からない事が多い。</li><li>●人員の関係で新規受け入れ担当が(特に最近)機能していない。細かい点の事前把握が不十分。</li><li>●介護者の不安や負担を理解するよう努めているが関係作りが</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>●担当職員の見直しは年1回秋頃を目処に行っていく。新規受け入れ担当を2名体制に戻し、「担当職員紹介シート」の作成を行い、利用者が相談しやすい環境作りをする。</li><li>●コミュニケーション技術向上の為に最低1名の職員が研修へ参加、伝達講習を行い全職員の技術の底上げを図る。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和1年9月9日(13:00~14:00)
------------------	-----	-----------------------

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)	メンバー	8名
-----------------------	------	----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	6人	0人	1人	12人

前回の改善計画

- 定期的な利用者担当の見直しをする為、新年度開始時に年間計画を作成する。
- 「興味・関心チェックシート」を各担当が毎月1人ずつ実施し、内容を他職員に周知していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 昨年12月に大幅な見直しを行った。毎年11月~12月に定期的に見直しを行う事とした。
- 「興味関心チェックシート」を4月~6月にかけて全利用者に実施し職員間で共有した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0人	7人	5人	0人	12人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1人	9人	2人	0人	12人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0人	9人	3人	0人	12人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2人	9人	1人	0人	12人

できている点

- 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 興味関心チェックシートの実施で普段の会話から得られない情報や「～したい」が明確になった。
  - 実践した内容で気になったことは発言し、他職員からの意見を取り入れている。
  - 日々の関わりの中で本音を聞けるよう努力し尊重した関わりを意識している。
  - 本人のやりたい事の実現に向けて担当職員を中心に関わっている。

できていない点

- 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- チェックシートの記入はしたが利用の仕方にばらつきがある。また、周知も不十分。
  - ケアプランの理解が不十分で本人のゴールが見えていない。
  - 想いを言葉に出来ない利用者に対しての本人の意思を読み取る事。
  - 本人の希望や目標が理解していても「今できること」のみに目がいきがちになっている。
  - 担当者が積極的に周知した内容については目標を意識した関わりが出来ているが、それ以外については出来ていない傾向がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 興味関心チェックシートから得た情報を元に、実現可能なもの、最優先すべきものを抽出し、年間1つの項目を実現する。
- 担当者会議に可能な限り利用者担当職員も参加し、ご家族や他サービス事業者との連携強化と信頼関係の構築を図る。



事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 1 年 9 月 9 日 (13:00~14:00)
3. 日常生活の支援	メンバー	8 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	8 人	1 人	0 人	12 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「興味・関心チェックシート」を全利用者に順に行っていく。その会話の中で以前の暮らし方を 10 個以上拾い上げ、表にまとめ職員間で共有する。(様式を作成する)</li> <li>●「出来る事」に着目した報告様式の必要性を職員で検討する。また、カンファレンスは「出来ないこと」や「問題点」だけを話し合う場所ではない事を意識して担当ご利用者をアセスメントしていく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「興味・関心チェックシート」を全理利用者に実施し以前の暮らし方を記載する様式を用いて職員間で共有、日頃の会話等に活かした。</li> <li>●カンファレンス前の情報収集や日頃の「気づき」の報告の為に利用者情報報告用のノートを試験的に作成し使用した。結果としてノートに書くよりも各担当への口頭での伝達や生活記録の充実に繋がった。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	5 人	5 人	2 人	0 人	12 人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7 人	3 人	2 人	0 人	12 人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3 人	5 人	4 人	0 人	12 人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5 人	6 人	1 人	0 人	12 人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3 人	6 人	3 人	0 人	12 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●「興味関心チェックシート(以下チェックシート)」がいつでも閲覧できる場所にある為目を通し把握している。また、生活歴や好きな事を把握しながら接している。その結果、本人から深い話を聞く事が出来た。</li> <li>●当日の様子から細かな変化に気づき安心、安全を基本とした支援ができています。</li> <li>●生活記録を積極的に記載するようになった。</li> <li>●食事や入浴のタイミングをその時の状態や体調に合わせている。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●カンファレンスの時間の使い方。(担当によって内容にばらつきがある。本人の意思の確認不足)</li> <li>●本人の心身の状態に合った介助方法が提供できていないと悩む事がある。</li> <li>●心理面に対しては即時的な対応が出来ていない。また、苦手としている。</li> <li>●「出来る事」に着目した報告様式の必要性は感じるが記録先が増える事も問題。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●カンファレンスの質のばらつきの改善の為に開催場所・時間・内容等の見直しを行う。</li> <li>●職員目線の興味関心チェックシートだけでなく、家族目線の様式(例:センター方式等)を用意・記載頂く事で情報量の増加に努める。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和年 9 月 14 日 (16 : 00～17 : 00)
------------------	-----	--------------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	7 名
---------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	3 人	4 人	4 人	1 人	12 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>●勉強会で得た知識を元にご利用者の住む地域の民生委員や地域資源を把握しケアに生かす。</li> <li>●服薬確認や安否確認等の訪問サービスを必要性に応じて増やし、自宅での生活の把握に努める。</li> </ul>
---------	--

前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>●3 月に民生委員の役割、地域資源についての事業所内学習会を行ったが、民生委員との連携や地域資源の活用には生かしきれていない。</li> <li>●アセスメントから必要な方に必要な訪問サービスを提供したが、自宅での生活の把握が出来たのは数名の利用者のみであった。</li> </ul>
------------------	---

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	3 人	7 人	2 人	0 人	12 人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	1 人	7 人	2 人	2 人	12 人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0 人	7 人	4 人	1 人	12 人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0 人	2 人	8 人	2 人	12 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●安否確認、内服確認等、薬の状況や本人の状況に合わせ適宜サービスを変更し対応している。</li> <li>●事業所の接していない時間の過ごし方について本人との会話やご家族からの聴き取りが行えている。</li> <li>●毎日定時の電話連絡を入れ安否の確認に努めている。</li> <li>●ご家族と会った際には本人の様子や困り事がないか世間話をしたり等、相談しやすい関係性作りに努め、関わりを強めている。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●民生委員などの地域資源への理解不足があり、提案が出来ていない。(ケアに活かせていない)</li> <li>●初回アセスメントの生活歴や地域との関わりの聴き取りが不十分。</li> <li>●本人からの聴き取りのみに頼りがちで実際の状況の把握には至っていない。</li> <li>●事業所から距離がある方もいるのでその方の地域の資源は分からないし活用しづらい。</li> <li>●一定の方しか事業所が接していない時間について知らない現状がある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●各担当により利用者エコマップを作成し、利用者・家族・社会資源の関係性を把握する。</li> <li>●民生委員から直接話を聴く機会を設ける。(事業所内学習会の開催)</li> <li>●各利用者の地域資源について何があるか調べどのようにケアに活かせるか検討する。また、事業所周辺の地域資源についても調べ地図上に掲載し、職員間で周知。必要であればご家族にも情報提供を行う。</li> </ul>	



事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和1年9月14日(16:00~17:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	5人	1人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>●引き続き柔軟な支援に必要な介護技術や経験の不足を感じている職員が多くいるため各種研修会へ参加していく。また、事業所内でも短時間の勉強会を開催していく。(面談等で希望が出た内容)</li> <li>●リハビリ職員との円滑な連携が取れるよう情報交換方法等を検討していく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>●事業所体制の理由により外部研修にはほぼ参加できていない。階段昇降や段差昇降などの車椅子操作方法を始めとした講習会において資質向上に努めた。下半期に必要な事業所内学習会を行っていく予定。</li> <li>●週1回のリハビリ職員の訪問に合わせて聞きたい事などを積極的に聞き連携が取れてきている。情報交換については引き続き検討が必要。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2人	8人	1人	1人	12人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7人	4人	1人	0人	12人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	6人	5人	1人	0人	12人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4人	7人	1人	0人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●迎えに行った際に本人の状態をみて「通い」⇔「訪問」を柔軟に切り替えて対応している。</li> <li>●本人に関する「気づき」等の細かい部分の記録が増えてきているので後日出勤した際に把握しやすい</li> <li>●急な連絡にも職員間で話し合い判断を行っている。(訪問や受診送迎など)</li> <li>●本人の変化に対し伝達、共有、臨機応変な対応が出来ている。</li> <li>●リハビリ職員との連携、情報交換 ●地域との関わりの充実</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●利用者の変化に対する柔軟な対応、安全や健康に配慮した対応</li> <li>●訪問等で1人の時の判断や技術、送迎時の本人を気持を前向きにさせるような声かけ</li> <li>●地域資源の活用 ●実践的な研修への参加</li> <li>●ご家族のニーズが優先されがちで本人のニーズに応えきれない。</li> <li>●気づきをミーティングやカンファレンスに活かしきれていない(その場で終わっている)</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●各種研修会の情報を把握し、目標として年間1人1つ以上の研修に参加していく。</li> <li>●充実した会議やカンファレンスを行う為に、見直しを行う。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 1 年 9 月 14 日 (16 : 00 ~ 17 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 7 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	2 人	5 人	3 人	12 人

前回の改善計画
●運営推進会議に管理者、ケアマネ以外の職員も交代で参加し、地域の方や知見者の意見を聞く事で自事業所への理解を深める。 ●回覧板で「プラット新町は地域における相談窓口としての機能がある」内容の文書を出し、周辺地域に知ってもらう。
前回の改善計画に対する取組み結果
●事業所の体制として役職者以外の参加が出来ていない。(4月会議のみ参加出来た) ●町内会との関係性が薄く、回覧板に文書を出すことが確認できていない。8月に地区内の町内会から行事や連絡等の文書を入れても良いとのお話を頂いた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	4 人	2 人	3 人	3 人	12 人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	3 人	1 人	4 人	4 人	12 人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	3 人	2 人	3 人	4 人	12 人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	5 人	4 人	3 人	0 人	12 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●回覧板を回して頂いており地域の一員として認識されている。 ●地域の各種機関、団体の活動やイベントに管理者を中心に参加している。 ●学習活動への協力を通して事業所を認識してもらい連携しやすい関係が出来ている。 ●必要に応じて医療機関や訪問看護、薬局と連携し対応が取れている。 ●地域の方にイベント(合同夏祭り)を伝え前年度より多くの訪問があった。 ●担当者会議は必要に応じて行われている。(担当者の参加も増えている)	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●回覧板での「プラット新町」の活動や役割の周知は不十分 ●地域の会議や活動に参加出来ているのは管理者のみとどまっている。 ●個人としては地域のイベントや活動、自治体の会議などに参加できていない。 ●運営推進会議に参加したことがない職員が多い。 ●包括などの各種機関と関わる事がない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
●上記「前回の改善計画」を継続し、実現に努める。	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年9月24日(16:00~17:00)

7. 運営

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	4人	3人	0人	12人

前回の改善計画

- 前回の改善計画を継続し、職員で意見を出し合い、地域とより深く関わっていく。
- 隣の町内の会長さんにも声を掛け運営推進委員となっただき、地域の困りごとや課題等を探る。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 全職員との面談は新年度前に行い、新年度の方向性や今後について確認した。新入職員3名との面談は定期的に指導担当と管理者が行っている。
- 地域を巻き込んだ行事で合同夏祭りの開催と生協健康まつりへの出店を行った。
- 近隣町内会の方の会議への参加は無かったが、ご利用者のご家族代表が町内在住であり昨年よりも情報が入ってくるようになった。また、介護支援事業所のケアマネの参加が得られるようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	3人	4人	3人	2人	12人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	7人	5人	0人	0人	12人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4人	4人	3人	1人	12人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3人	6人	3人	0人	12人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 学校等への授業を通して職員も介護への理解が深まった。
- 要望シートを活用しながら意見には即座に対応している。
- 地域の方と会った際には挨拶から会話に繋げ地域に困り事がないか聞いている。
- 地域との関わりは年々増えている。
- 部署会議等を通じて意見を言いやすい環境だと思感じる。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 運営推進会議の資料には目を通すだけで運営について考えたり意見を発する事は出来ていない。
- 運営推進会議に町内会の出席がない為、事業所を知ってもらう機会が少ない。
- 地域の方の意見、苦情等は把握できていない。
- 話し合いの場で積極的に意見を出したり話し合う事が自身は出来ていない。
- 回覧板の活用が十分ではない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 全職員との定期的な面談を行い若手や経験の浅い職員の意見もしっかりと聞く機会を設け運営に生かしていく。
- 隣の町内の会長さんにも声を掛け運営推進委員となっただき、地域の困りごとや課題等を探る。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和1年9月24日(16:00~17:00)
------------------	-----	------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	8名
-----------------	------	----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	5人	1人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>●外部研修への参加を積極的にし、得た知識や技術を他職員に伝達する。</li> <li>●リスク管理(ヒヤリハットや事故を検証・分析)をする班を新たに作り部署会議等で周知する。必要時は部署会議内で検討する。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>●外部研修への参加は数名の職員しか参加出来ていない。伝達も報告書のみとなっており不十分。</li> <li>●リスク管理の班は作成せず、部署会議毎に管理者より1カ月間の報告実績と傾向・今後の注意点等を全職員に周知する時間を設けた。検討が必要であれば部署会議で取り上げ話し合いを行っている。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2人	7人	3人	0人	12人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3人	3人	3人	3人	12人
③	地域連絡会に参加していますか	0人	3人	4人	5人	12人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3人	8人	1人	0人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●ヒヤリハット様式の活用により全職員へ周知し、再発防止に努めている。個人のカンファレンスでも取り上げ意識の底上げをしている。</li> <li>●興味のある研修にはチャンスがあれば参加出来ている。</li> <li>●日々の様子の情報共有を行う事で利用者個々を良く把握しリスクマネジメントに取り組んでいる。</li> <li>●入社後の業務内容の研修において担当職員の指導の下で段階的に丁寧な指導がなされていると感じる。</li> <li>●リスク管理についてはヒヤリハットの報告、検討、対策、振り返りが行われている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●職場外の研修の参加は職員によりばらつきがある。</li> <li>●地域連絡会への参加(よくわからない)</li> <li>●リスク管理の班の検証、分析は行えていない。</li> <li>●他事業所の事例といった情報を得る機会がない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●外部研修への参加を積極的にし、得た知識や技術を他職員に伝達する。</li> <li>●ヒヤリハットや事故報告を検証・分析、個人情報・プライバシー保護を管理する業務を既存の班の業務に組み込み、様々なリスク管理に備える。</li> </ul>	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年9月24日(16:00~17:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	7人	0人	0人	12人

前回の改善計画

- 個人情報が出た時のリスクについて知る機会を作る。(事例等があると分かりやすい)
- スピーチロックを減らし適切な言葉掛けが出来るよう勉強会を開く。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 個人情報については法人学習会の実施。事業所内勉強会の実施も検討している。
- 2月に事業所内勉強会を実施し、各職員の意識付けとなりスピーチロックは明らかに減少した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	10人	2人	0人	0人	12人
②	虐待は行われていない	11人	1人	0人	0人	12人
③	プライバシーが守られている	6人	5人	1人	0人	12人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4人	5人	1人	2人	12人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8人	4人	0人	0人	12人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 個人情報、身体拘束、虐待についてはオリエンテーションや研修で身になっている。
- 入浴時や排泄の際に羞恥心に配慮した対応をしている。
- 身体拘束をせずに危険を減らせる対応について話し合いが行われている。
- スピーチロックや成年後見制度の勉強会により再認識、理解できた。「お待ちください」などを意識して減らしている。
- ケース記録等は使用後にすぐに元の場所に戻し、ロッカーの施錠を徹底している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 排泄面で個人名を言う際に声量に配慮がないと思う事がある。
- 成年後見制度について勉強会で理解できたが活用のされ方の理解が不十分。
- 個人情報の管理は出来ているがリスクに対して知る機会が設けられていない。
- 申し送り時や事業所内での会話の中で声の大きい時がある。また、プライバシーへの配慮に欠けた内容が出ている時がある。午睡時にパーテーション保護が不十分な時がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 成年後見制度に関する学習会を包括支援センターとの連携の中で開催できないか検討していく。(事例紹介、実際に関わった方からの話が聞ける機会等)
- 「スピーチロック」「個人情報の管理やプライバシーについて」の勉強会を事業所内で開催する。